

お知らせ

資料提供先 岡山県政記者クラブ

令和8年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

問い合わせ先

(河川関係) 岡山河川事務所	TEL	086-223-5101	(代表)
		090-7970-7891	(夜間・休日)
副所長	おおちひさのり 大知 寿徳		(内線204)
工務課長	にしやまとおる 西山 徹		(内線311)
(道路関係) 岡山国道事務所	TEL	086-214-2220	(代表)
		080-6317-3768	(夜間・休日)
副所長	くらもと なおゆき 蔵本 直行		(内線204)
工務課長	きしもと たつひこ 岸本 達彦		(内線411)
(港湾関係) 宇野港湾事務所	TEL	086-522-0507	(工務課)
		080-2923-3657	(夜間・休日)
副所長	いしもと しんご 石本 新吾		(内線630)
工務課長	にしもと たかし 西本 高志		(内線631)

目 次

1. 令和8年度 直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）・・・・・・・・・・ 1

2. 事業箇所別説明資料

①河 川 事 業

事業推進	<small>よしいがわ</small> 吉井川河川改修事業	
	～吉井川 <small>さいだいじ</small> 西大寺地区洪水防御築堤事業～	2
事業推進	<small>あさひがわ</small> 旭川河川改修事業	
	～旭川 <small>うちさんげ</small> 内山下地区堤防整備事業～	3
建設段階へ移行	<small>あさひがわ</small> 旭川ダム再生事業	4
事業推進	<small>たかはしがわ</small> 高梁川河川改修事業	
	～高梁川 <small>さかづ</small> 酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業～	5

②道 路 事 業

開通予定	一般国道2号 <small>たましま</small> 玉島・ <small>かさおか</small> 笠岡道路(Ⅱ期)、 <small>かさおか</small> 笠岡バイパス	6
開通予定	一般国道180号 <small>おかやまかんじょうみなみ</small> 岡山環状南道路	7
新規着手	一般国道53号 <small>こうえん</small> 高円歩道整備	8
新規着手	一般国道53号 <small>うたのなか</small> 打穴中歩道整備	9
事業推進	一般国道53号 <small>つやま</small> 津山電線共同溝	10

③港 湾 事 業

事業推進	<small>みずしま</small> 水島港国際物流ターミナル整備事業	11
------	---	----

1. 令和8年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	令和7年度	令和8年度		
河川関係	3,472	3,569	1.03	
道路関係	16,302	15,218	0.93	
港湾関係	1,352	1,375	1.02	
合 計	21,126	20,162	0.95	

（注）※事業費はいずれも年度当初予算額

※業務取扱費を除く。

※河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

※道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

よしがわ
吉井川河川改修事業
さいだいじ
～西大寺地区洪水防御築堤～

河-14

事業費252百万円
※吉井川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

さいだいじ
西大寺地区の浸水想定区域内には岡山市街地が広がっていますが、堤防が未整備の箇所が存在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。
このため、「西大寺地区洪水防御築堤」として、築堤護岸及び耐震対策を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

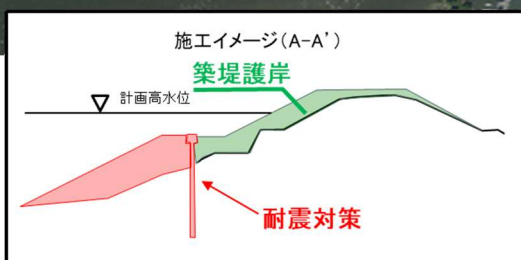
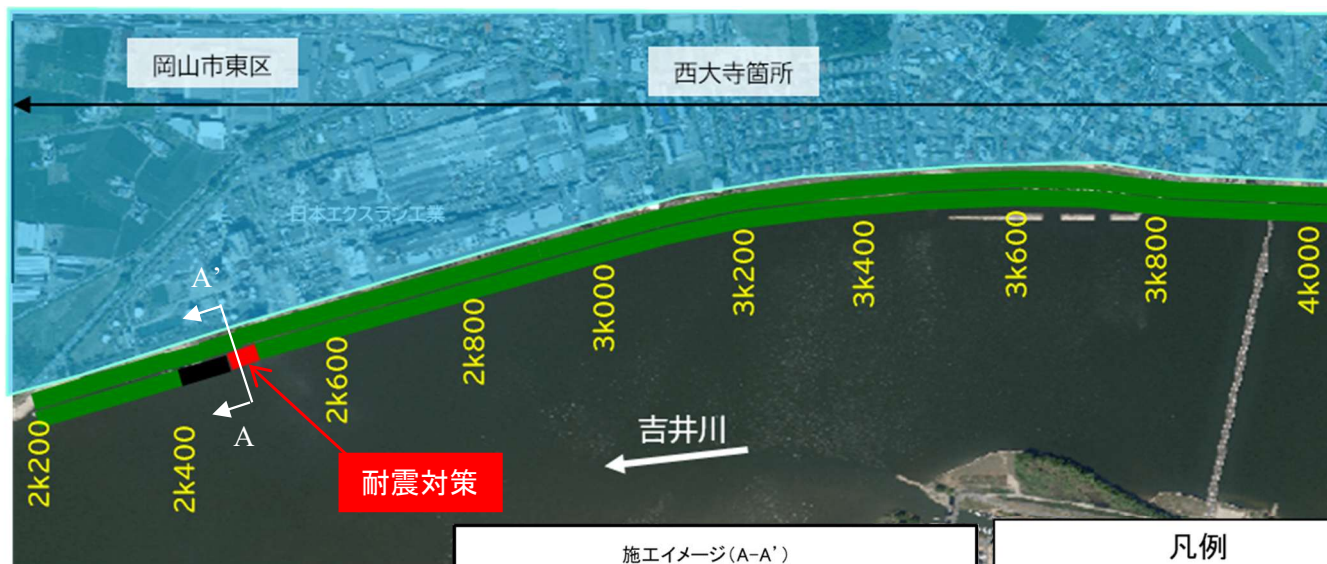
2. 事業箇所

おかやましひがしくなおかひがし
岡山県岡山市東区金岡東地先



3. 令和8年度予定事業内容

さいだいじ
西大寺地区において、築堤護岸及び耐震対策を実施します。



凡例	
	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降
	浸水想定範囲

4. 期待される整備効果

築堤護岸及び耐震対策等を実施することで、戦後最大規模の洪水である平成10年10月洪水と同規模の洪水に対する被害の防止を図ります。

事業推進

あさひがわ
旭川河川改修事業
うちさんげ
～内山下地区堤防整備～

1. 事業の必要性及び概要

うちさんげ
内山下地区の浸水想定区域内には岡山城・後楽園を含む岡山市街地が広がっていますが、堤防の高さが不足している箇所があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

うちさんげ
このため、「内山下地区堤防整備」として、築堤護岸を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

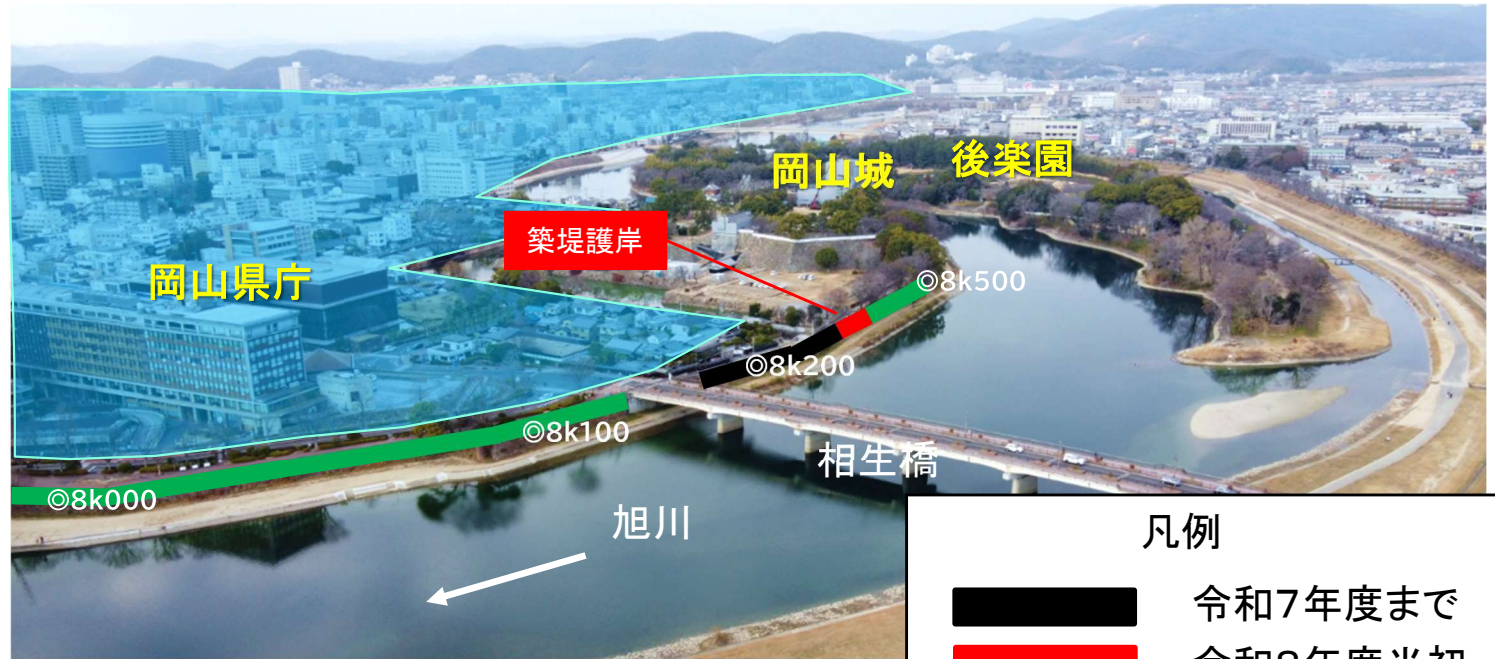
2. 事業箇所

おかやましきたくうちさんげ
岡山県岡山市北区内山下地先



3. 令和8年度予定事業内容

うちさんげ
内山下地区において、築堤護岸を実施します。



凡例	
	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降
	浸水想定範囲

4. 期待される整備効果

築堤護岸を実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対する被害の防止を図ります。

また、かわまちづくりによって上下流で整備済みの河川管理用通路が一連で完成し、岡山城・後楽園周辺の回遊性・親水性の向上を図ります。

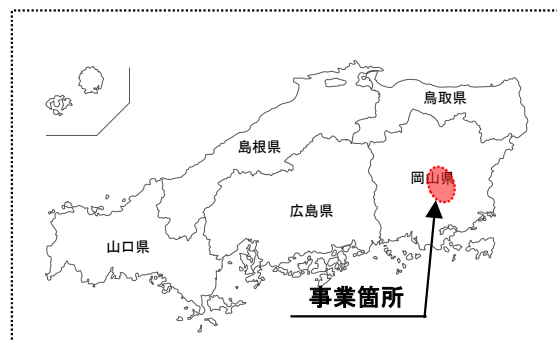
建設段階へ移行

1. 事業の必要性及び概要

旭川の下流部は岡山平野が広がっており、岡山市街地付近には住宅地も集中しています。岡山平野は、拡散型の氾濫形態であり、ひとたび氾濫すると岡山市街地を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。旭川沿川における浸水被害の防止又は軽減を図るため、堤防整備等と並行して既設旭川ダムを有効活用し、洪水調節機能を向上させます。

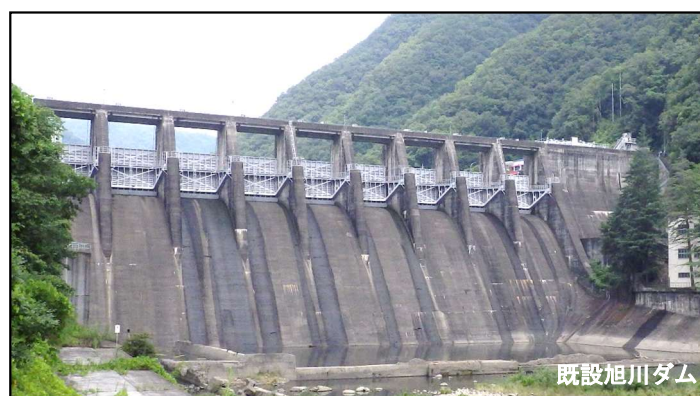
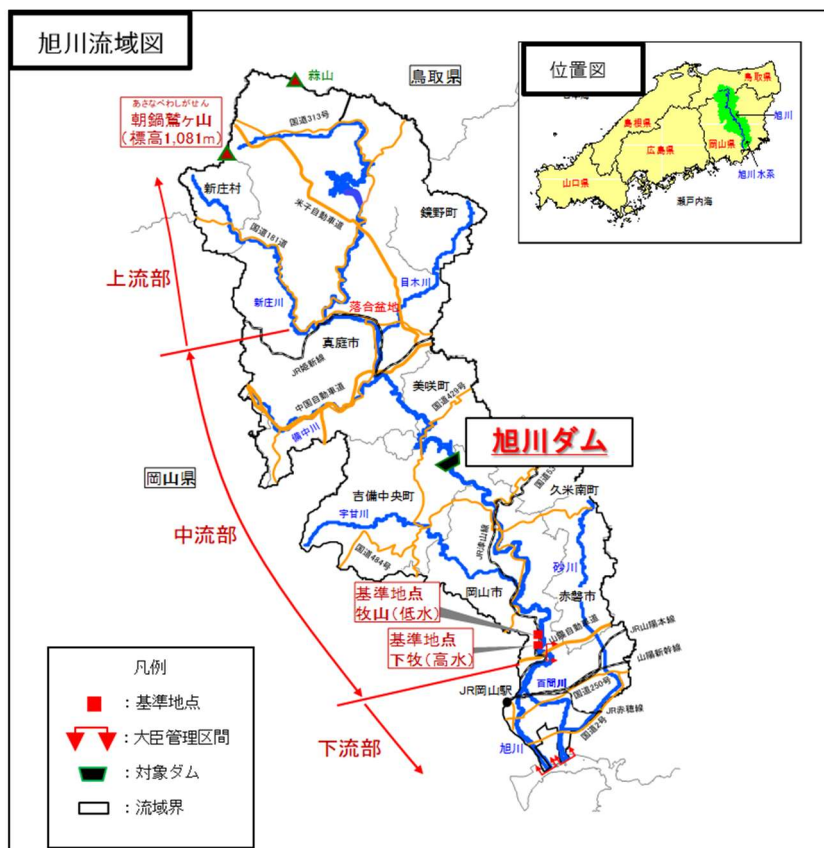
2. 事業箇所

旭川ダム : 右岸 岡山県加賀郡吉備中央町
かがぐんきびちゅうおうちよう
 : 左岸 岡山県岡山市
おかやまし



3. 令和8年度 予定事業内容

環境調査、環境影響評価、地質調査、用地調査、ダム本体実施設計 等を実施します。



4. 期待される整備効果

旭川水系河川整備計画【大臣管理区間】変更(令和7年7月)の目標規模(年超過確率1/40程度)の洪水を想定した場合、旭川ダム再生事業により浸水世帯数および浸水面積の大幅な軽減を図ります。

たかはしがわ 高梁川河川改修事業

～^{くらしき}倉敷市街地の安全・安心、文化を次世代に繋ぐ
^{たかはしがわ さかづ}高梁川酒津地区堤防強化・^{かさいぜき}笠井堰改築～

事業費2,130百万円
※高梁川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高梁川水系では、明治26年10月以降、決壊による甚大な浸水被害が3度も発生しており、近年では、平成30年7月豪雨により、支川小田川において2箇所が決壊し、^{くらしき まひちよう}倉敷市真備町では甚大な浸水被害が発生しています。

このため、「^{くらしき}倉敷市街地の安全・安心、文化を次世代に繋ぐ ^{たかはしがわ さかづ}高梁川酒津地区堤防強化・笠井堰改築」として、小田川合流点付替え事業に引き続き、被害ポテンシャルが高い^{さかづ}酒津地区の約2km区間を令和7年度に「緊急対策特定区間」に設定し、治水安全度向上に向け堤防強化及び堰改築等を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

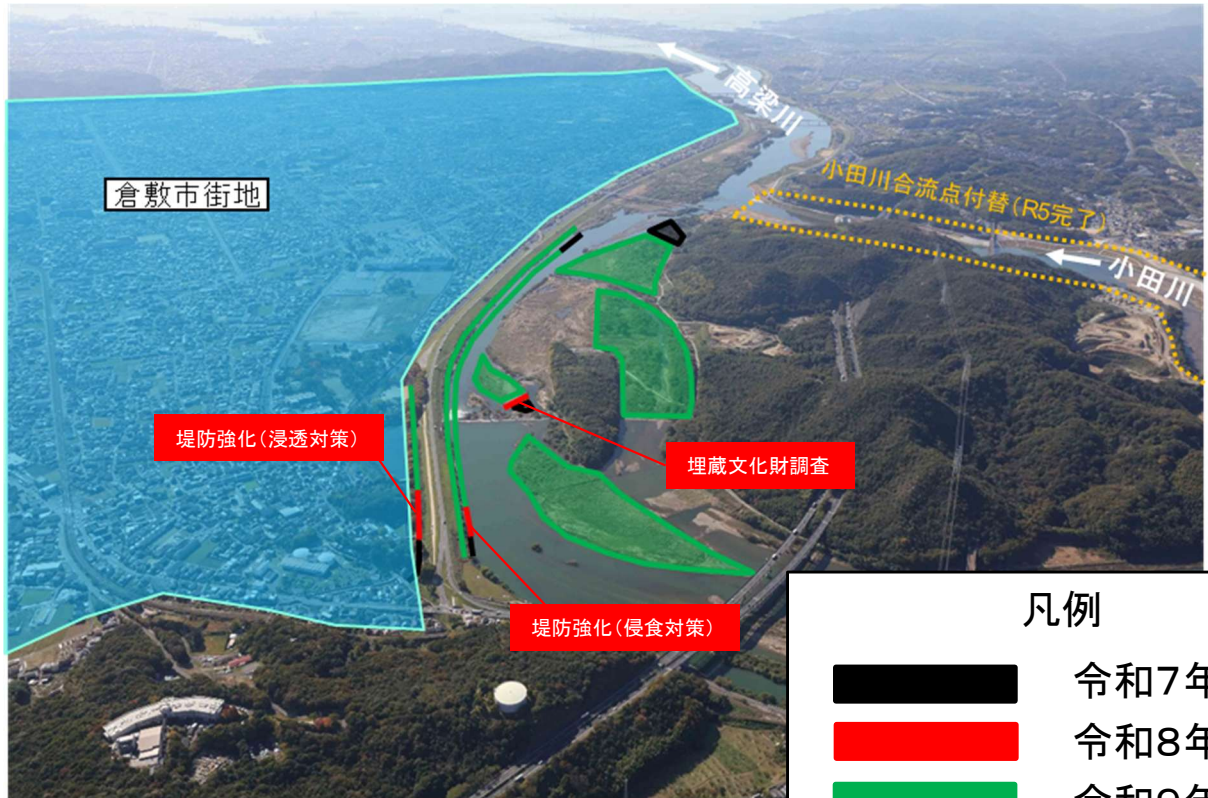
2. 事業箇所

^{くらしきし さかづ}岡山県倉敷市酒津地先



3. 令和8年度予定事業内容

^{さかづ}酒津地区において、堤防強化等を実施します。



凡例	
	令和7年度まで
	令和8年度当初
	令和9年度以降
	浸水想定範囲

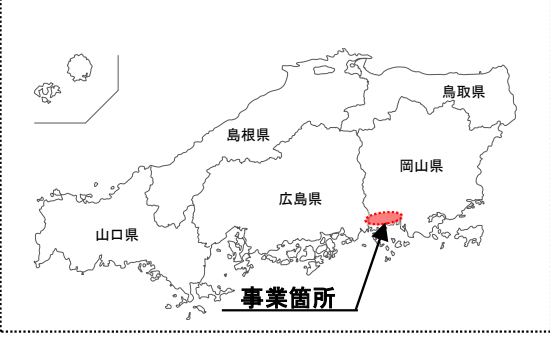
4. 期待される整備効果

当該事業区間の完成により当該地区の弱部が解消され、一連の事業効果として背後地の約6,000haと想定される浸水リスクの軽減を図ります。

1. 事業の必要性及び概要

玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、周辺地域の連携強化、地域経済の発展等を目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。

開通予定



2. 事業箇所

岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和8年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を推進します。
 そのうち、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は、令和8年度の開通に向けて工事を推進します。



【写真①】里庄IC付近の施工状況



【写真②】神島地区の施工状況

4. 期待される整備効果

■企業立地の進展
 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパス周辺では、工場が多く分布し、原材料調達や製品輸送等に一般国道2号が利用されています。高規格道路「倉敷福山道路」の一部を担う、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスの整備により交通利便性が向上し、周辺地域では、さらなる企業立地の促進が見込まれます。



開通予定

1. 事業の必要性及び概要

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。



2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 令和8年度 予定事業内容

令和8年度開通に向けて舗装工事、道路附属物設置工等を推進します。



【写真①】 藤田地区 施工状況

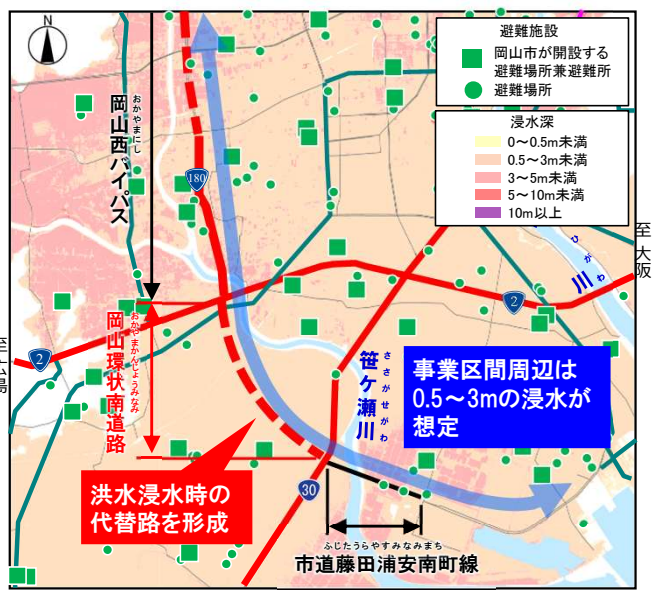
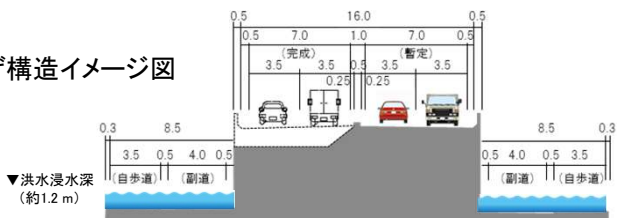
4. 期待される整備効果

■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、笹ヶ瀬川流域であることから岡山市の洪水浸水想定区域に指定されています。

岡山環状南道路は盛土構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。

嵩上げ構造イメージ図



出典: 国土数値情報 浸水想定区域(想定最大規模) 岡山市洪水・土砂ハザードマップ(避難所)

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、^{なぎ}奈義小学校の通学路に指定されているが歩道幅員狭隘区間となっているため、歩行者のすれ違いも困難であり、車道へのはみ出しも懸念されている。
 本事業は、歩道整備を行い、安全・安心な歩道空間の確保を図るものである。

2. 事業箇所

^{かつたぐん なぎちょう こうえん}
 岡山県勝田郡奈義町高円

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計及び用地買収に着手します。



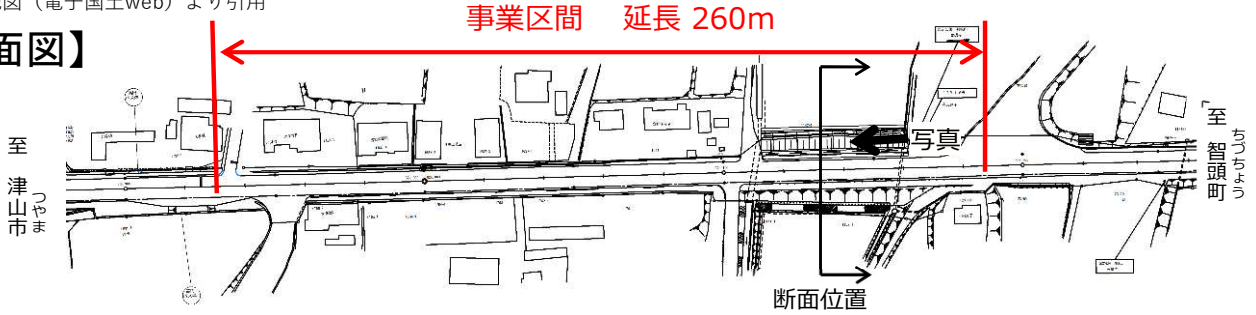
【位置図】



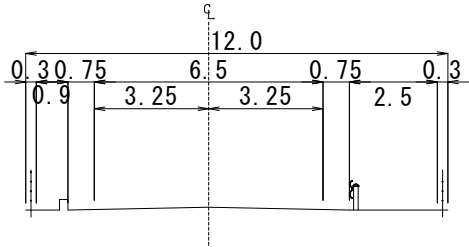
【現況写真】



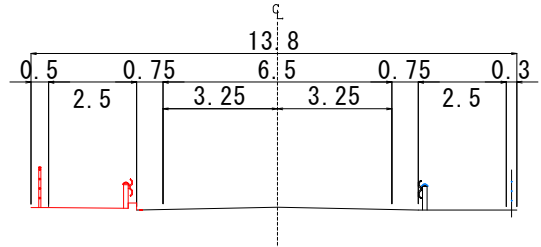
【平面図】



【現況断面図】



【計画断面図】



(単位:m)

(単位:m)

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

ちゅうおう

当該箇所は、中央中学校の通学路に指定されているが歩道未整備・幅員狭小区間となっているため、当該区間の通学路は迂回している状況である。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩道整備を行い、安全・安心な歩道空間の確保を図るものである。

2. 事業箇所

くめぐん みさきちょう うたのなか

岡山県久米郡美咲町打穴中

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計及び用地買収に着手します。



【位置図】

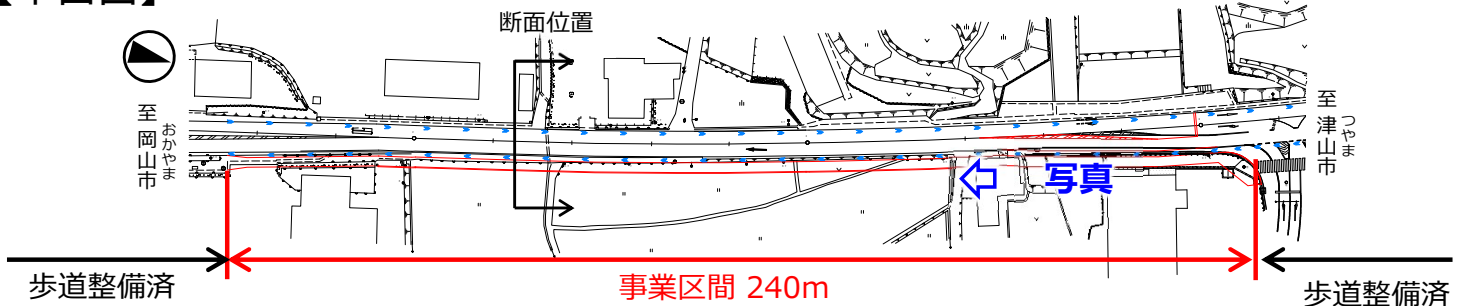


地理院地図(電子国土web)より引用

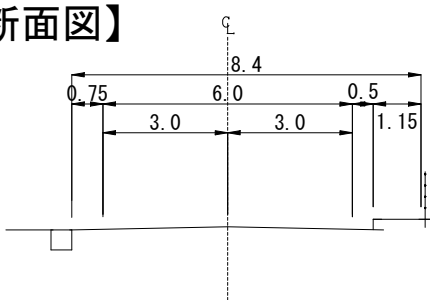
【現況写真】



【平面図】

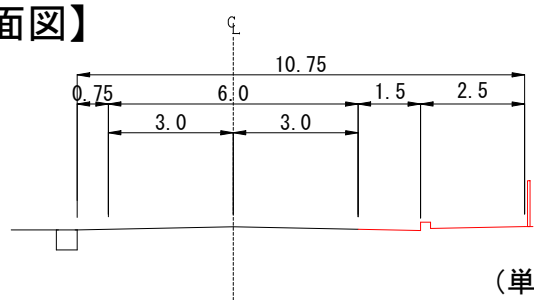


【現況断面図】



(単位:m)

【計画断面図】

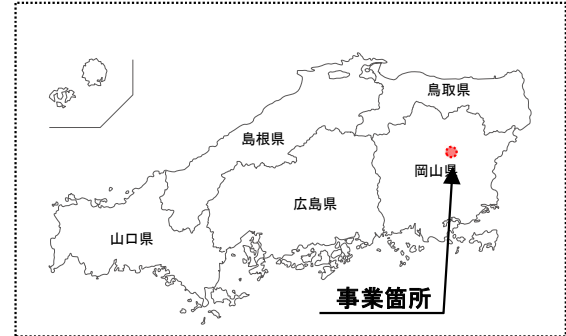


(単位:m)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

つやま
津山電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



2. 事業箇所

つやま はしもとちょう つやま かわさき
岡山県津山市橋本町～津山市川崎

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。

平面図



現況写真

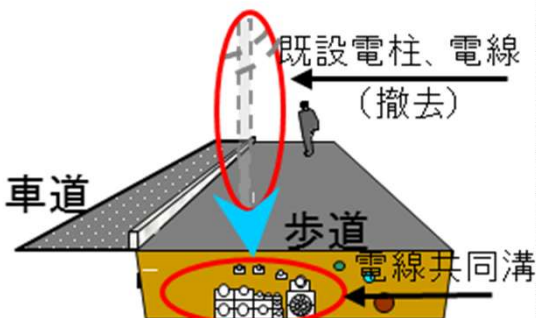


4. 期待される整備効果

《整備の必要性(イメージ写真)》

〇道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

《イメージ図》



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

① 国際物流ターミナル整備事業

事業費 1,375百万円

② 廃棄物海面処分場整備事業(岡山県)

事業費 25百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

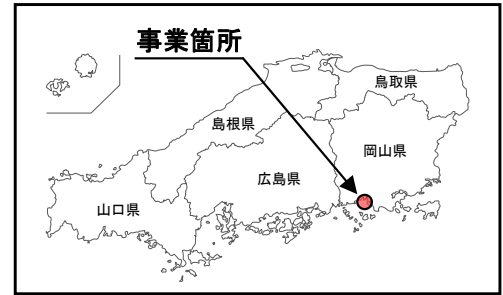
① 水島港は、背後に穀物取扱企業が多数立地し、食糧コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

畜産業に必要な不可欠な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展に対応するため、水島港水島地区及び玉島地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

② 玉島ハーバーアイランドにおいて浚渫土砂等を受け入れるための埋立護岸の整備を推進します。

2. 事業箇所

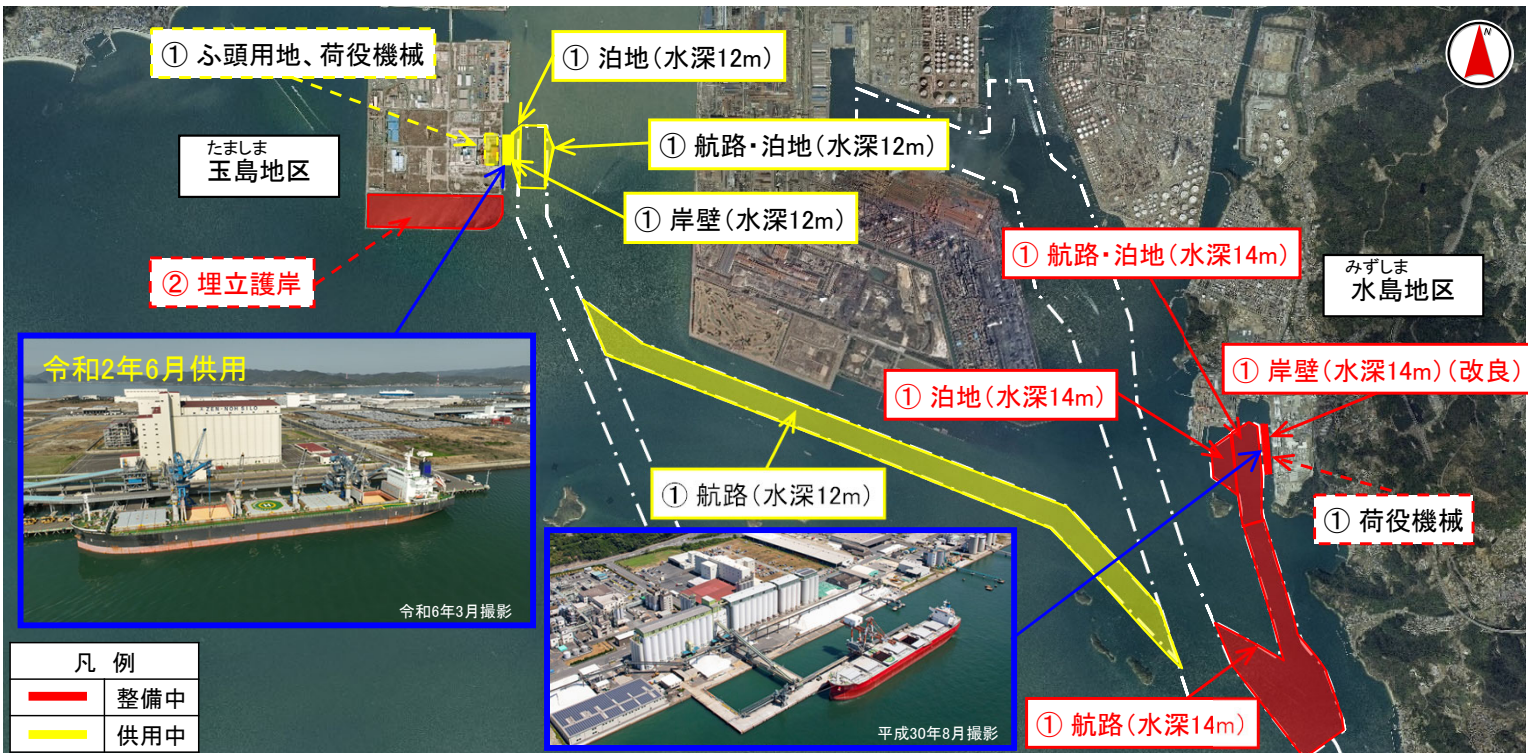
岡山県 ^{くらしき}倉敷市



3. 令和8年度 予定事業内容

① 水島地区岸壁(水深14m)(改良)、航路(水深14m)、航路・泊地(水深14m)及び泊地(水深14m)の整備を推進します。

② 埋立護岸の護岸工事を推進します。



4. 期待される整備効果

① 本事業により、穀物輸入の拠点性が高まることで、民間企業が既に進めている生産拠点の再編・集約化と大型船による効率的な穀物輸送との相乗効果を発揮し、産業競争力の強化に寄与します。

② 本事業により、浚渫土砂等の受入場所を確保することが可能となり、港湾施設の計画的な整備に寄与します。

※ 実線は直轄事業による整備、破線は岡山県による整備を示す。
※ 朱書きは令和8年度予算が配算された施設を示す。